

勉強法あれこれ

よくある勉強法で「早起きして勉強しましょう。朝の方が静かで集中できます。」というのが多いですね。しかし、朝は一日のうちで最も弱い時間帯だという人もいます。そんな人が「朝型勉強法」を取り入れたらどうなるのでしょうか？続かないだけでなく、「やっぱり自分はダメだ」とイライラしてストレスが余計にたまってしまうかもしれません。大切なのは自分が勉強に向いている時間帯を把握すること。人間誰しも一日24時間なのです。朝が無理なら他の時間帯でうまくやればいい。

東大生に「どうやって勉強したの？」と聞くと、口を揃えて「ただ問題集5周、10周するだけです」「10周すればたいていできるようになりますよ」といった返答があるそうです。これらは効率的とは言いがたく、どれも地道な作業です。しかし、注目すべきは「反復」というキーワード。結果を出している人たちの共通点は「反復」です。

◎チャレンジしてみよう。(一般教養・美術問題)(時事出版・一般教養演習問題、2020年度版より)

問. 絵画作品と作者の組み合わせとして誤っているものを一つ選びなさい。

- (ア)「叫び」— エドヴァルト・ムンク
 (イ)「真珠の耳飾りの少女」— ヨハネス・フェルメール
 (ウ)「可愛いイレーヌ」— ポール・セザンヌ
 (エ)「タンギー爺さん」— ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ
 (オ)「泣く女」— パブロ・ピカソ

(正解は末尾にあります。)



「可愛いイレーヌ」 「タンギー爺さん」

心に響く漢字

今年度の沖縄県教員採用試験の教職教養問題【17】は「沖縄県教育振興計画」から出題されましたが、内容は「食育」でした。「食育」について漢字をもとに考えてみましょう。

食育は子どもの時から身体に良い食べものを自分の判断で選び、自立した食生活習慣を身につけ、自分の健康は自分で守る生涯学習で、究極の予防医学です。食は命のもと、健康の源であり、人生最大の楽しみの一つ。食はまた心を満たし、人々をつなぐ絆。だからこそ「食」という漢字は上下二つに分け、「人に良い」と読み、「食育」は「人をよくするように育む」と書きます。

そこで、「頭が良くなる。身体が喜ぶ。心も豊かになり、休まず登校し、元気に山に登れる食べ物は何でしょう。」子どもたちは考えます。「頭、喜、豊、登の4文字にすべて入っているのは豆です。」と話すと、皆うなずきます。面白がって聴き、ちゃんと理解します。

◆ 2月の教員採用試験全国模擬試験

実施日：第2回：2020年2月15日(土)(マークプレ模試)

申し込み締め切り：2月6日(木)

場 所：北部生涯学習推進センター

時 間：9時00分～13時10分

(正解 (ウ) (ウ)はルノワールの作。)